



くすの木

春日部市立医療センターだより

発行
春日部市立医療センター
山本樹生
発行日
令和6年2月1日
編集
広報委員会
第116号

春日部市立医療センターは紹介受診重点医療機関になりました！

選定療養費について

春日部市立医療センター
副院長
有馬 健



令和5年8月に春日部市立医療センターは紹介受診重点医療機関に指定され、令和6年2月より、緊急の場合を除き、初診時に紹介状をお持ちでない方から「初診時選定療養費」をいただくことになりました。多くの方にとっては選定療養費とは耳慣れない言葉だと思います。日本ではいわゆる大病院志向のもと、軽い病気でも大病院に行けば間違いないと、患者さんが大病院に集まる傾向があります。本来大きな病院は開業医さんや中小の病院では手に負えない疾患を治療することが使命と考えられます。それが、慢性の軽い病気や、急性でも軽い風邪などのような患者さんであふれかえってしまうと、本来診るべき重症の患者さんや、専門性の高い疾患の患者さんの受診がスムーズにいかなくなってしまいます。また、軽い患者さんの外来業務で、手術などの時間が制限されてしまったりします。

そこで、国は大きな病院と中小病院や開業医の役割分担をさせようとしています。このために、緊急の場合を除き、まず、開業医さんや中小病院を受診し、担当した医師が必要と考えた場合に大病院に紹介するというとし、大病院に紹介状を持たずに受診された際に「初診時選定療養費」を徴収し、患者さんの大病院集中



を防ぐという制度が導入されました。

また、大病院にかかっていて症状が安定し、中小病院や開業医さんへの通院が可能となった場合も、大病院への通院を希望される方が多く、これも、大病院の外来混雑の原因となっています。このため、中小病院や開業医さんへ紹介する旨の申出を行ったにもかかわらず、状態が変わらないのに再診された場合は「再診時選定療養費」を受診のたびに徴する制度も導入されました。



海外では、ホームドクター制度が定着しているところが多く、普段は開業医にかかり、必要な時に病院に紹介するということが以前より普及しています。日本も同様の方向にあるとも言えます。

この制度にご不満の患者様もいらっしゃると思いますが、国の政策として強く指導されている状態であり、当院でも導入することとなりました。具体的には、初診時選定療養費は医科7700円、歯科5500円、再診時選定療養費は医科3300円、歯科2090円となります。何卒ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

なお、緊急時以外にも条件により選定療養費をいただかない場合もあり、詳しくは以下をご覧ください。

選定療養費をご負担いただく必要のない場合

【初診時選定療養費】

1. 他の医療機関からの紹介状（接骨院や整骨院、鍼灸院等を除く）を持って受診する場合
2. 緊急な診療を必要とされる場合（重篤な症例で救急車で来院された場合など）
3. 生活保護法等による医療扶助の対象となる場合
4. 特定の疾病又は障害等により各公費負担制度の受給対象となっている場合
5. 出産関連で受診する場合
6. 特定健康診査、がん検診等の結果により精密検査受診の指示を受けた場合
7. 外来受診から即日入院になった場合
8. 治験の協力者である場合
9. 災害により被害を受けた方が受診する場合
10. 労働災害、公務災害の場合、自費診療の場合
11. 当院医師の指示による長期間あけての受診の場合
12. その他前各号に準ずる場合で、春日部市立医療センターの医師が直接受診する必要性を特に認めた場合

【再診時選定療養費】

1. 緊急な診療を必要とされる場合（重篤な症例で救急車で来院された場合など）



2. 出産関連で受診する場合
3. 外来受診から即日入院になった場合
4. 災害により被害を受けた方が受診する場合
5. 労働災害、公務災害の場合、自費診療の場合
6. その他前各号に準ずる場合で、春日部市立医療センターの医師が直接受診する必要性を特に認めた場合

疑問のある方は、

春日部市立医療センターのホームページ→
「当センターについて」→
「紹介受診重点医療機関」より、詳細をご覧ください。



研修医の ひとりごと



研修医2年

阿部田 紗彩

私は春日部市立病院（現：春日部市立医療センター）に生まれました。

それから20年余り、春日部市で育ち、私にとっても家族にとってもこの病院は身近な存在でした。

大学は東北地方の医学部に進学し、一度は春日部を離れましたが、研修医として働くのは自分の生まれた春日部市立医療センターで、

という思いが強く、昨年度当院での初期研修をスタートさせました。

入職後、各科をローテーションしていく中で、なんと、私を取り上げた助産師さんに再会しました。私は逆子だったので出産時は大変だったと聞いています。

また、幼少の頃に、公園で一緒に遊んでいた同級生が看護師さんになっていたり、思い出深いことが多くありました。

また、母が入院した時も、小学校が終わると毎日病院にお見舞いに行ったこともとてもよく覚えています。

今思うと、こうして自分がこの病院で研修医をしていることはとても感慨深いです。

研修医生活も残りわずかとなりましたが、2年間研鑽したことを糧にこれからも精進したいと思います。

職員の ひとりごと



リハビリテーション科
工藤隆則

みなさん良く眠れていますか？「ぐっすり眠れない」「スッキリ目覚めない」とお悩みの方はいませんか？そこで今回は、睡眠中の寝返りについてお話をさせて頂きたいと思います。

寝返りは、睡眠中に長時間同じ姿勢のまましていると、体重による圧迫や重力のせいで身体全体の血行が悪くなると云われています。

健常人では、一晩に20回前後寝返りを打って体を圧迫から解放し、血流をよくする役割を果たしています。また、身体の下側になった部分は体熱がこもりやすいため、空気に触れさせて熱を発散させ、温度や湿度を調節する役割があり、更に日中の活動で歪んだ背骨を修復させるという役目も担っています。また、寝返りは気持ちよく眠り、身体の疲労を回復するための重要な役割を果たしているそうです。

実際にカメラをセッティングして自分がどのくらい寝返りをしているのかを見てみたいと思います。本当に20回も寝返りしているのか気になります。

みなさんは、気持ち良く眠る為に、どんな枕・マットレス使われていますか？スムーズな寝返りが出来るようなオススメの物があつたら是非教えて頂きたいです。

編集後記

広報委員会では『くすの木』の発行を行っています。

『くすの木』の発行方針は、2016年7月新病院の開院にあわせて発行方針を見直し、その対象を職員および市内の医師会員向けとし、「職員の共通認識、病院のPR」といった編集目的を継承しつつ、近年の目まぐるしく変化する医療情勢への対応についても紹介してまいりました。この程、熟慮の結果、再度『くすの木』の対象に患者さんを含めて編集して行く事にいたしました。

今回はその『新生くすの木』としてこの2月から春日部市立医療センターで導入が始まります【選定療養費】につきまして有馬健副院長にお願いしました。大きな病院と中小病院や開業医での診療の役割分担が出来、患者さんの疾病程度に応じた診療が滞りなく進捗する事を願ってやみません。

令和6年1月

春日部市立医療センター 広報委員会 藏 良政